



かぜっこだより



令和3年 11月22日 第17号

文責：納所小学校長 益田

町探検に行ってきました!!

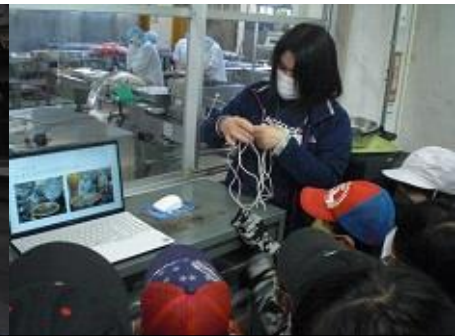
11月16日(火)、2年生が生活科の授業で、肥前町内の探検に行ってきました。普段行ったことがある場所でも詳しく調べるとたくさんの「気づき」がありました。



交通教室での練習を生かして、交通安全に気をつけて!



給食センターに到着! 見慣れたトラックがありました。



調理員さんが給食を作ってくさる様子などを見学しました。



いつも私たちの安全を守ってくださってありがとうございます! 納所にも来てくださっています。



井上文具店では、普段聞けないお店のことを教えていただきました。



市民センターでは、町のために働いてくださる人がたくさんいらっしゃいました。

校門横の花壇が華やかになりました



校門横のスペースを耕して花壇を作りました。子供達に花の苗植えの協力をお願いしたところ、たくさんの方が手伝ってくれました。ブロック塀の内側で、少し見えにくいですが、登校時にのぞいている姿も見られます。花があると温かいスペースになります。これからも学校周辺に少しずつ花を増やしていきたいです。

学童美術展(唐津地区)入賞おめでとう!!

特選

3年 さん
6年 さん
※ 上記2名は県審査の特選にも入賞しました。

おめでとう!



入選

1年	さん	4年	さん
1年	さん	4年	さん
1年	さん	5年	さん
2年	さん	5年	さん
2年	さん	6年	さん
2年	さん	6年	さん
3年	さん		



～修学旅行の思い出～



一日がいい思い出

原爆資料館では、班でしっかり行動できました。そして、自分たちで調べていたことと似たようなことが分かったし、それよりもっとくわしく知ることができました。平和公園では、大きな祈念像の前に大きなお花がおいっていました。トルコライスは量が多かったけど、おいしく食べることができました。一本足とりのいを見て思ったことは、原爆が落ちたのにまだ立っていておどろきました。出島では、昔使われていたお皿やコップなどを見て、昔使われていた物から今のお皿やコップなどができたことが分かったので、歴史のことについて、もっとくわしく知りたいです。

思い出に残る修学旅行

修学旅行で楽しかったことは、おみやげを買ったところです。なぜかという新太さん、優斗さんとおそろいのパンダが買えたことと班の人3人と仲良く行動できたからです。心に残っているところは原爆のことです。理由は前知らなかった溶けたびんやガラスがささった洋服を見たからです。昼ご飯のトルコライスは、量が多すぎて全部は食べられなかったけれども班の人と楽しく食べられました。出島に行ったときには、知らなかったことがたくさん知れてうれしかったです。

一生の思い出

私は修学旅行に行ってきました。私は、行く時に、班で行動できるかとても心配でした。けれども、きちんと最後まで班行動ができました。原爆資料館では、戦争の苦しみや戦争のおそろしさが分かりました。平和公園では、祈念像を見て、とても大きかったので声がつい出てしまいました。中華街では、お土産店がとてもたくさんあって、どこに行くか迷いました。けれども、班でどこに行くか決めながら早歩きで中華街の中を歩き回りました。とても足が痛かったです。バスの中でも楽しくできました。帰りもほとんどの人はねむっていたので、とても楽しんだのだなあと思いました。

思い出たくさん修学旅行

木曜日に修学旅行に行きました。どこの場所も歴史や文化のことが分かりました。グループでの行動でも、友情を深めたと思います。私は、バスの中では、各班のレクが心に残りました。バスの中では、各班のレクがとっても楽しかったです。中華街のおみやげを選ぶことも思い出の一つです。原爆資料館や平和公園でも戦争のひびきや平和の大切さが分かりました。小さい子供も大事な家族が亡くなり、自分一人になってしまっかわいそうだと思います。これからは戦争が続かないことを願っておきたいです。修学旅行は、大切な思い出になりました。